

令和7年度 公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	高等学校 新公共 (株式会社 第一学習社)						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・授業では、現代の諸課題について自ら考えたり、周りの人と協働し考えたりする活動を行います。
- ・自ら考えたことをまとめたり、発表したりする表現活動や、それを基にして周りの人と議論をしたり、集団としての答えを出したりする活動も多く取り入れ、皆さんが主体的に取り組めるような授業を行います。
- ・時には「答えのない問い」にも挑戦しますが、今まで皆さんが学んできたこと、感じてきたことを活用し、かつ周りの人との協働によって、自分なりの解釈や答えを考えていきます。
- ・授業では内容をまとめるノートやプリント等を使用しますので、必要に応じて準備してください。
- ・また、Chromebook などの ICT 環境を活用して、多面的、多角的に活動を行います。

2 学習の到達目標

社会的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家および社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

- (1) 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養うようにする。
- (3) よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの稚拙さについての自覚などを深める。

※令和4年度以降入学生用

3 評価の観点及びその趣旨

観 点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。	よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学 期	単 元 名	学 習 内 容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1 学 期	公 共 的 な 空 間 を つ く る 私 た ち	①社会に生きる私たち ②個人の尊厳と自主・自律 ③多様性と共通性 ④伝統文化とのかかわり ⑤自立した主体をめざして	a:自分自身が、自主的によりよい公共的な空間を作り出していこうとする自立した主体になることが、自らのキャリア形成とともによりよい社会の形成に結び付くことについて理解している。 b: 公共的な空間と人間との関わり、個人の尊厳と自主・自律、人間と社会の多様性と共通性などに着目して考えている。 c: 公共的な空間をつくる私たちについて、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定 期 考 査 思 考 表 現問題	思考表現 問題 授 業 内 活 動

※令和4年度以降入学生用

	公共的な空間における人間としてのあり方生き方	①人間と社会のあり方についての見方・考え方	a: 人間としての在り方生き方に関わる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技能を身に付けている。 b: 幸福, 正義, 公正などに着目して考えている。 c: 公共的な空間における人間としてのあり方生き方について, 現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動
	公共的な空間における基本原理	①人間の尊厳と平等, 個人の尊重 ②民主主義と法の支配 ③自由・権利と責任・義務 ④日本国憲法に生きる基本原理	a: 人間の尊厳と平等, 個人の尊重, 民主主義, 法の支配, 自由・権利と責任・義務など, 公共的な空間における基本原理について理解している。 b: 幸福, 正義, 公正などに着目して考えている。 c: 公共的な空間における基本原理について, 現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動
	法や規範の意義と役割	①私たちと法 ②法と基本的人権 ③自由に生きる権利と法・規範 ④平等に生きる権利と法・規範 ⑤安全で豊かに生きる権利と法・規範 ⑥法をよりよいものにするための権利	a: 法や規範の意義及び役割に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b: 中学校までに学んだ知識もふまえ, 幸福, 正義, 公正などに着目して, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 c: 法や規範の意義と役割について, 現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動

※令和4年度以降入学生用

	契約と消費者の権利・責任	①さまざまな契約と法 ②消費者の権利と責任	a: 契約と消費者の権利・責任に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b: 家庭科など他教科で学んだ知識もふまえ、幸福、正義、公正などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 契約と消費者の権利・責任について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定 期 考 査 思 考 表 現問題	思考表現問題 授業内活動
	司法参加の意義	①裁判所と司法 ②国民の司法参加	a: 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 司法参加の意義について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定 期 考 査 思 考 表 現問題	思考表現問題 授業内活動
	政治参加と公正な世論形成	①私たちと選挙 ②選挙の現状と課題 ③世論の形成と政治参加 ④国会と立法 ⑤内閣と行政 ⑥地方自治と住民福祉	a: 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 政治参加と公正な世論形成について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定 期 考 査 思 考 表 現問題	思考表現問題 授業内活動

※令和4年度以降入学生用

2学期	国際社会と国家主権	①国家と国際法 ②国境と領土問題 ③国際連合の役割と課題	a: 国際社会と国家主権に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b: 国際社会の特徴と課題について、幸福、正義、公正などに着目して考えている。 c: 国際社会と国家主権について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考查	定 期 考 査 思 考 表 現問題	思考表現問題 授業内活動
	日本の安全保障と防衛	①平和主義と安全保障 ②日本の安全保障体制の変容 ③核兵器の廃絶と国際平和	a: 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 日本の安全保障と防衛について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考查	定 期 考 査 思 考 表 現問題	思考表現問題 授業内活動
	国際社会の変化と日本の役割	①今日の国際社会 ②人種・民族問題と地域紛争 ③国際社会における日本の役割	a: 国際社会の変化と日本の役割に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b: 自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 国際社会の変化と日本の役割について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考查	定 期 考 査 思 考 表 現問題	思考表現問題 授業内活動

※令和4年度以降入学生用

	雇用と労働問題	①私たちと経済 ②労働者と権利 ③労働環境と課題	a: 現実社会の諸課題に関わる諸資料から, 自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめる技能を身に付けている。 b: 法分野の基本的人権とも関連させ, 幸福, 正義, 公正などに着目して, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 c: 雇用と労働問題について, 現代の諸課題を主体的に解決し, 自分の将来のあり方について考えようとしている。	定期考查	定 期 考 査 思 考 表 現問題	思考表現 問題 授 業 内 活 動
	社会の変化と職業観	①日本経済のこれまでとこれから ②技術革新の進展 ③現代の企業 ④中小企業の現状と役割 ⑤日本の農林水産業	a: 社会の変化と職業観に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b: 歴史や情報など他教科で学んだ知識もふまえ, 幸福, 正義, 公正などに着目して, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 c: 社会の変化と職業観について, 現代の諸課題を主体的に解決し, 自分の将来のあり方について考えようとしている。	定期考查	定 期 考 査 思 考 表 現問題	思考表現 問題 授 業 内 活 動
	市場経済の機能と限界	①市場経済と経済運営 ②市場のしくみ ③経済発展と環境保全 ④国民所得と私たちの生活 ⑤経済成長と国民の福祉	a: 市場経済の機能と限界に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b: 歴史など他教科で学んだ知識もふまえ, 幸福, 正義, 公正などに着目して, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 c: 市場経済の機能と限界について, 現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考查	定 期 考 査 思 考 表 現問題	思考表現 問題 授 業 内 活 動

※令和4年度以降入学生用

3学期	金融のはたらき	①金融の意義と役割 ②金融のいま	a: 金融のはたらきに関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b: 自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 金融のはたらきについて、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動
	財政の役割と社会保障	①財政のしくみと租税 ②日本の財政の課題 ③社会保障と国民福祉 ④これからの社会保障	a: 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 財政の役割と社会保障について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動
	経済のグローバル化	①国際分業と貿易 ②国際収支と国際経済体制 ③外国為替相場の動き ④グローバル化する経済 ⑤地域的経済統合 ⑥国際社会における貧困や格差 ⑦地球環境問題 ⑧資源・エネルギー問題 ⑨国際社会のこれから	a: 経済のグローバル化に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b: 自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 経済のグローバル化について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動

※令和4年度以降入学生用

	持続可能な社会づくりの主体となるわたしたち ①排出権取引を考える～地球環境問題 ②ベストミックスを考える～資源・エネルギー問題 ③ゲノム編集を考える～生命倫理 ④インターネットによる投票を考える～情報 ⑤フェアトレードを考える～国際社会の課題	a: これまで学んだ内容や課題を解決するための知識を理解している。 b: これまでの学習を関連させ, 幸福, 正義, 公正などに着目して, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 c: 現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査	思考表現問題 思考表現問題 授業内活動
--	---	---	------	------	--

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度